

東海北陸ブロック 地域包括ケア推進シンポジウム

入場無料
要予約

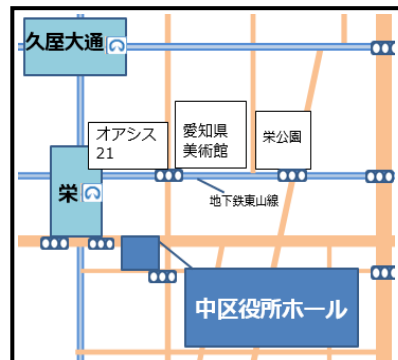
～令和元年度老人保健健康増進等事業報告会～

東海北陸地区の自治体、関係団体及び大学等に対し、地域包括ケア推進に関する取り組みや老人保健健康増進等事業を紹介し、今後の施策、取り組み等に役立てていただけるよう、シンポジウムを開催します。

■日時 令和2年3月13日(金) 13:00～16:45

■会場 中区役所ホール (名古屋市中区栄4-1-8 地下2階)

※申込方法は、裏面記載



■交通アクセス

地下鉄栄駅 12番出口より東へ徒歩1分

※ご来場の際は、公共交通機関をご利用願います。

主催：厚生労働省 東海北陸厚生局

後援：愛知県、名古屋市、愛知県社会福祉協議会、名古屋市社会福祉協議会

愛知県看護協会、愛知県ナースセンター、日本介助犬協会、さわやか福祉財団
(申請中) ※順不同



蒲原 基道氏

日本社会事業大学 専門職大学院 客員教授
日本生命保険相互会社 特別顧問
前 厚生労働事務次官



堀江 裕氏

帝人株式会社 CSR管掌付特命担当
前 厚生労働省 東海北陸厚生局長

■スケジュール

時間	内容	講演者
12:00～	・受付開始	
13:00～13:10	・開会挨拶	東海北陸厚生局長 金井 要
13:10～13:20	・行政説明 「東海北陸厚生局における地域包括ケアの取り組み」	東海北陸厚生局 地域包括ケア推進課長 地崎 幸人
13:20～14:00	・基調講演 「我が国における高齢者支援の現状、課題等」	前 厚生労働事務次官 蒲原 基道氏
14:00～14:15	・静岡県熱海市における取り組み	熱海市
14:15～14:35	・愛知県名古屋市における取り組み	名古屋市
14:45～15:45	・老人保健健康増進等事業報告	実施団体 (各 10分)
15:55～16:45	・シンポジウム	・コーディネーター 堀江 裕氏 ・パネリスト 愛知県歯科医師会、認知症介護研究・研修大府センター、日本福祉大学 看護学部、名古屋大学 未来社会創造機構、愛知医科大学 災害医療研究センター、藤田医科大学 地域包括ケア中核センター



老人保健健康増進等事業名（実施団体） コーディネーター 前 東海北陸厚生局長 堀江 裕氏	説明者
・「歯科医療・口腔ケアによる口腔機能の維持、全身の健康増進及び社会性の維持向上を通じた地域包括ケアシステム推進に関する調査研究事業」 （愛知県歯科医師会）	愛知県歯科医師会 会長 内堀 典保 氏
・「若年性認知症の人がより良い状態になる力を引き出せるための就労継続と日常生活環境を考える研究事業」 （認知症介護研究・研修大府センター）	認知症介護研究・研修大府センター 研究部長 小長谷 陽子 氏
・「潜在看護職を活用した新たな地域包括ケアと災害にも強い地域ネットワークを築く調査・研究事業」 （日本福祉大学 看護学部）	日本福祉大学 看護学部看護学科 准教授 新美 綾子 氏
・「オールド・ニュータウンにおける高齢者の移動手段の確保のための「個別モビリティ・プラン」の作成、普及を通じた QOL 向上に関する調査研究事業」 （名古屋大学 未来社会創造機構）	名古屋大学 未来社会創造機構 教授 森川 高行 氏
・「災害時に懸念される「避難生活に起因する生活不活発病」予防のための知見の集約と地域における普及啓発モデル事業」 （愛知医科大学 災害医療研究センター）	愛知医科大学 災害医療研究センター センター長 加納 秀記 氏
・「介護予防・日常生活支援総合事業及び生活支援体制整備事業の効果的な推進方法に関する調査研究事業」（NTT データ経営研究所）	藤田医科大学 地域包括ケア中核センター 都築 晃 氏

申込方法（令和 2 年 2 月 28 日（金）締切）

- ①東海北陸厚生局のホームページの URL (<https://kouseikyoku.mhlw.go.jp/tokaihokuriku/index.>) から、参加者登録票(別紙) をダウンロードしていただき、必要事項をご記入下さい。
- ②東海北陸厚生局 地域包括ケア推進課 (FAX:052-959-2848) まで事前登録をお願いいたします。
- ③当日は、事前に登録した参加者登録票をお持ちになり、会場までお越し下さい。

※ペーパーレス化に取り組んでおります。当日の配布資料はありません。

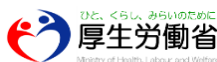
以下の QR コード(シンポジウムアクセス)から資料をダウンロードすることができます。

お問合せ 厚生労働省 東海北陸厚生局 健康福祉部 地域包括ケア推進課
 (TEL) 052-959-2847 (FAX) 052-959-2848
 (E-mail) tkkousei165@mhlw.go.jp

▼シンポジウムアクセス



(資料は、3月11日頃に掲載予定です。)



▼ホームページアクセス